

第23回自動車安全シンポジウムの開催（案）

開催趣旨

国土交通省では、車両安全対策の検討状況について公表するとともに、車両安全対策の推進にあたり、広く一般ユーザーや関連業界の皆様にご理解いただき、自動車安全に関するご意見を伺うため、自動車安全シンポジウムを開催しているところ。

この度の第23回自動車安全シンポジウムでは、一昨年とりまとめられた交通政策審議会陸上交通分科会自動車部会報告書「交通事故のない社会を目指した今後の車両安全のあり方」の重点項目も踏まえ、テーマを『少子高齢社会における車両安全対策 ～社会的背景を踏まえて重視すべき重大事故の防止への取組～』と題し、少子高齢社会において重視すべき高齢運転者による事故や子どもが巻き込まれる事故等の削減に向けた安全装置の開発動向やそれらの車両安全対策の取組、国際基準の動向等について、各分野の専門家による講演等を設けることとする。

開催形式

第23回自動車安全シンポジウムでは、これまで以上に広く一般ユーザーに車両安全対策についてご理解いただくことを目指し、各分野の専門家による基調講演を事前録画し、JAPAN MOBILITY SHOW 2023（2023年10月26日（木） - 2023年11月5日（日））への一般参加者を対象にした以下等の広報活動を実施した上で、インターネットにて公開することとする。

- ✓ 高齢者施設や保育機関等の関係団体を対象に開催案内を送付する等の周知
- ✓ JAPAN MOBILITY SHOW 2023 会場にて、本シンポジウムの周知も兼ねた車両安全対策に関するクイズ等とともに、公開サイトのQRコードを配布
- ✓ JAPAN MOBILITY SHOW 2023 会場にて、各講演者によるラウンドテーブルを開催（ただし、JAPAN MOBILITY SHOW 2023 でのトークイベントの開催等については、開催主催者と要調整のため詳細は未定。）

基調講演テーマ等

- （1）「社会的背景を踏まえた車両安全対策と国際基準の動向」
猶野 喬 氏 国土交通省自動車局 車両基準・国際課 安全基準室 室長
- （2）「少子高齢社会におけるASVの取組と車両安全に対する『学』のアプローチ」
稲垣 敏之 氏 筑波大学 学長特別補佐・特命教授
- （3）「交通事故削減に向けた車両安全対策の開発動向と今後の方向性」
高橋 信彦 氏 一般社団法人日本自動車工業会 安全技術・政策委員会車両安全部会長
- （4）「ユーザー目線から考える少子高齢社会における車両安全対策のあり方」
森山 みずほ 氏 モータージャーナリスト